

<埼玉県史通史編4 近世2の目次>

■インデックス *見たい項目を選んで下さい。小項目まで見られます。

→[図版・写真の目次をみる](#)

■序章

■[第1章 近世中・後期における幕政と藩政](#)

◆[幕府施策の推移と埼玉](#)◆[幕府直轄領](#)◆[旗本知行所](#)◆[諸藩](#)

■[第2章 農業経営の変化と商品流通](#)

◆[農業の発展と経営の変化](#)◆[商品流通の発展](#)◆[舟運の発達](#)

■[第3章 農村の疲弊と社会の動揺](#)

◆[農村の変貌と動揺](#)◆[伝馬負担の増大と宿・助郷](#)◆[災害の続発と村々](#)◆[社会の動揺とその対応](#)◆[身分差別の強化](#)

■[第4章 幕末期の政治と社会](#)

◆[江戸湾防備と県内諸藩](#)◆[開国による政局の変動と埼玉県域](#)◆[世直しの行動と思想](#)

■[第5章 宗教と庶民信仰](#)

◆[近世中・後期の諸宗派の動向](#)◆[県内諸神社の動向](#)◆[教派神道の成立](#)◆[庶民信仰](#)

■[第6章 教育と文化](#)

◆[藩校の設置](#)◆[寺子屋と私塾](#)◆[文人の往来と地域の文化活動](#)◆[諸学・諸芸の興隆](#)◆[近世後期の美術](#)

序章 1p

第1章 近世中・後期における幕政と藩政

第1節 幕府施策の推移と埼玉 25p

- I. 近世中・後期の県域支配状況 25p
- II. 三卿設置と大名転封 31p

三卿の設置と三卿領31p／大名の転封と領地替え34p／大名飛地の推移40p

III. 新田開発45p

A. 武蔵野新田の開発 45p

新田開発の決定46p／武蔵野の分割49p／停滞する開発53p／川崎平右衛門登用の背景58p／
川崎の新田安定化策64p／養料金・溜雑穀制度の成立70p

B. 荒川扇状地の開発 74p

櫛挽野新田開発74p／本田原の開発82p

C. 見沼新田及び諸沼の開発 91p

見沼開発の背景91p／見沼の開発92／諸沼の開発97p

IV. 河川用水の管理と整備 105p

A. 河川用水の管理 105p

幕府の河川管理と四川奉行105p／勘定奉行の河川支配106p／定掛場の設定108p／
御入用普請109p／御手伝普請110p／国役普請111／自普請と組合112p

B. 用悪水路の整備114p

葛西用水の整備114p／亀有溜井の廃止と葛西用水の分離114p／用水組合115p
／悪水組合118p／
備前渠用水の管理118p／九郷用水の管理122p／見沼代用水路の開削127p／分水路の整備132p

V. 鷹場の再開 135p

将軍家鷹場135p／鷹場と鳥見役137p／鷹匠の職務と村の負担140p／餌指と犬牽142p
／
捉飼場と野廻り145p／御三家鷹場149p／御三家鷹場定法155p／御鷹野取締りと治安
157p／
文政改革と鷹場161p

[ページ先頭に戻る](#)

第2節 幕府直轄領 163p

I. 幕府直轄領の管理 163p

地方支配の機構改革163p／関東郡代郡奈氏の改易167p／支配強化と代官所新設169p

II. 幕府直轄領の推移174p

幕府直轄領の分布と推移174p／支配代官の分担区域178p

[ページ先頭に戻る](#)

第3節 旗本知行所 188p

I. 旗本知行所の推移 188p

旗本知行所の分布と推移188p／享保～寛政における動向191p／文化～幕末期におけ
る動向201p

II. 旗本財政と村々の対応 206p

旗本財政の窮乏206p／さまざまな財政補政策207p／旗本曾推雌氏の財政と知行所
村々209p／
文化期・文久期の曾雌氏の財政計画212p／旗本松崎氏と知行所村々218p／旗本細井
氏と知行村々222p／
金主と旗本借財の請負230p／旗本借財をめぐる知行所村々の要求231p

III. 近世後期旗本知行所をめぐる所問題 235p

旗本支配の特質235p／旗本用人の糾弾236p／用人の出自と性格243p／相給村落の諸
問題246p／
越石をめぐる争論250p／幕末・維新时期知行所をたよる旗本252p

[ページ先頭に戻る](#)

第4節 諸藩 254p

I. 川越藩 254p

秋元氏の政治254p／松平大和守家の川越入封259p／家臣団の構成と相州警備264p／三方領知替え270p／幕末の動乱と前橋移城274p／松平康英の入封277p

II. 忍藩 279p

忍藩領の支配279p／近世中期の藩主と藩政284p／災害と一揆のなかの藩288p／阿部氏の転封と松平の忍入封294p／文政期松平氏の藩政298p／松平氏所領の推移300p

III. 岩槻藩 301p

永井氏の治世301p／大岡忠光の出生と岩槻入304p／大岡氏代々306p／家臣団の構成310p／所領支配の機構315p／藩領の推移317p／支配と藩財政319p

IV. 岡部藩 323p

近世中期の岡部藩主323p／藩領と年貢収納326p／大坂城加番と藩主331p／高島秋帆の岡部陣屋幽閉332p／幕末期の藩内抗争334p

[ページ先頭に戻る](#)

第2章 農業経営の変化と商品流通

第1節 農業の発展と経営の変化 339p

I. 江戸時代中・後期農業の特色 339p

小農の変質339p／支配機構と小農341p／商品作物の増大と小農343p

II. 主穀生産と農業経営 345p

主穀生産中心の農業 345p／米作地久下戸村の農業生産349p／豪農奥貫家の経営354p

III. 畑作地農業の発展 359p

畑作地農業の変化359p／農書にみる畑作地農業362p／大宮台地の農業経営例367p

[ページ先頭に戻る](#)

第2節 商品流通の発展 374p

I. 在方市の変貌 374p

在方市の変質と特産物市の発達374p／市場争論と在郷商人378p／在郷町の発達と城下町382p

II. 全国的流通機構の確立と在郷商人 387p

全国的流通機構の確立387p／在郷商人の台頭390p／江戸問屋と在郷商人の争い393p

III. 商品生産の発展 396p

秩父絹と川越平396p／岩槻木綿と青縞405p／川口の鋳物412p／伸銅業と八王子石灰416p／

小川和紙419p／西川材412p／狭山茶423p／柿渋424p／紅花426p／藍玉427p／酒造業431p

[ページ先頭に戻る](#)

第3節 舟運の発達 434p

I. 舟運政策の展開 434p

享保期以降の川船改め434p／明和・安永期の河岸吟味439p／川越藩と舟運政策443p

II. 江戸後期の舟運 445p

見沼通船445p／見沼通船と文政改革447p／年貢米の輸送450p／奥川積問屋と河岸場451p／

河岸場の発展とその後背地461p／川岸場争論464p

III. 筏と肥船 467p

筏と流送467p／肥船471p

[ページ先頭に戻る](#)

第3章 農村の疲弊と社会の動揺

第1節 農村の変貌と動揺 477p

I. 荒廃する農村と復興策477p

変貌する農村477p／減少する農村人口478p／忍藩領大塚村の潰百姓483p／暴藩領主の対応策488p／
豪農吉田家の農村復興策492p／笠原村の報徳仕法495p

II. 豪農の成立と村落 499p

農民階層の分化499p／甲山村豪農根岸家の経営503p／上金崎村土生津家の家守小作と米穀販売507p／上名栗村町田家の山林経営511p／下奈良村吉田家の江戸進出515p

III. 農間余業の増加 520p

諸稼ぎの展開520p／農間余業調査の実施522p／調査に現れた余業524p

[ページ先頭に戻る](#)

第2節 伝馬負担の増大と宿・助郷 534p

I. 公用通行の増大とその実態 534p

公用通行の増大534p／公用通行と宿の対応536p／参勤交代通行541p／宿場財政543p
／
宿場助成としての飯盛旅籠549p／人馬賃銭の割増し552p／脇往還と馬継場556p

II. 臨時大通行 560p

日光社参560p／姫君婚姻下向563p

III. 助郷と助郷争論 564p

助郷制度の確立564p／助郷人馬勤め566p／雇替勤め569p／助郷差村争論571p／助郷争論と宿572p／
伝馬制度の終焉574p

[ページ先頭に戻る](#)

第3節 災害の続発と村々 576p

I. 大水害と河川の修復 576p

水害の多発576p／宝永元年・寛保二年の水害577p／宝暦～天明期の水害581p／寛政以後の水害583p／
浅間山噴火と備前渠588p／被災者の救助と褒賞590p

II. 治水をめぐる争論 593p

備前提と中条堤をめぐる争論593p／荒川右岸大困堤をめぐる争論595p／
荒川左岸大困堤をめぐる争論598p／島川門樋繰下げ争論601p

III. 水不足をめぐる争論 604p

早魃と村びと604p／都幾川用水引入れ争論606p／八条領水引争論609p／見沼代用水の水論611p／
荒川四堰の水論612p

IV. 安政大地震 622p

安政大地震の被害622p／幕府の対応625p

[ページ先頭に戻る](#)

第4節 社会の動揺とその対応 630p

I. 村方騒動と一揆・打ちこわし 630p

続発する訴願630p／中仙道伝馬騒動634p／天明一揆の波及674p／日常化する村方騒動651p／
天保の打ちこわし654p

II. 治安取締りと組合村の設置 660p

風俗取締りと触書660p／治安取締りの強化662p／関東取締出役の設置664p／
文政改革組合村の設置666p

[ページ先頭に戻る](#)

第5節 身分差別の強化 671p

I. 部落支配と役目 671p

近世後期部落の概況671p／部落の支配と構造673p／部落の役目677p

II. 部落の負担と生活 678p

土地の所持と貢租678p／浅草役所の諸負担678p／仕事と産業683p

III. 部落に対する規制 689p

生活上の規制689p／仕事上の規制691p

IV. 部落解放の動き 693p

差別事件と抵抗693p／解放への胎動702p

[ページ先頭に戻る](#)

第4章 幕末期の政治と社会

第1節 江戸湾防備と県内諸藩 709p

I. 外圧と海防策の進展709p

寛永～文化期の川越藩の海防709p／川越藩の海防助役711p／サラセン号の来航715p

II. 江戸湾防備の強化と川越藩・忍藩 717p

天保十三年以後の防備717p／ビッドルの来航725p／弘化四年以後の防備726p

III. ペリー来航と台場警備 732p

ペリーの来航732p／品川台場の警衛734p／ペリーの再来735p／岩槻藩の沿岸警備736p／
台場警備のその後758p

[ページ先頭に戻る](#)

第2節 開国による政局の変動と埼玉県域 741p

I. ペリーの来航後の変動 741p

ペリーの来航と幕府の対応741p／人材登用745p／日米和親条約と安政改革746p／貿易開始の方針748p／将軍継嗣問題748p

II. 庶民負担の増加 749p

開港前夜749p／ペリーの来航と庶民750p／農民負担753p／増税762p／助郷負担の増加764p／
徳丸原の砲術練習766p

III. 貿易の開始とその影響 766p

安政の開港と村々766p／物価騰貴と農村の負担の増大769p／安政の村方騒動775p

IV. 政変と県域の村々 776p

桜田門外の変と庶民776p／和宮の下向きと村々778p／幕政の転換と村々787p／天狗党の乱と県域789p／長州征伐と村の負担792p

V. 兵賦と農兵 795p

兵賦795p／農兵797p

VI. 尊攘運動と草莽 798p

尊攘運動の開始と県域の動向798p／高揚する尊攘運動と県域の草莽805p／倒幕運動と草莽の活動814p／
草莽の行方818p

[ページ先頭に戻る](#)

第3節 世直しの行動と思想 823p

I. 武州世直し一揆の展開 823p

武州世直し一揆823p／発端の地一名栗・我野827p／飯能・所沢・引又・与野の動向830p／
坂戸・小川周辺における打ちこわし832p／松山町・川島領及びその周辺の動向835p
／
寄居・児玉・本庄方面の動向838p／秩父地域における打ちこわし841p

II. 幕府の消滅と世直し 846p

羽生陣屋の構築846p／銃隊取立と農民の反対運動847p／岩鼻代官所の崩壊853p／
村役人罷免の動き854p／質騒動855p／施金・融通金の強要857p／羽生周辺の打ちこわし859p／
旗本神谷氏殺害事件861p／世直し層への対応865p

第5章 宗教と庶民信仰

第1節 近世中・後期の諸宗派の動向 871p

I. 檀林寺院の活動 871p

檀林871p／浄土宗の檀林872p／浄土宗檀林の教学874p／天台宗の檀林875p／天台宗檀林の教学877p／真言宗の檀林878p／植田谷林光寺の新談林昇格880p

II. 寺格昇格への動き 881p

県域寺院の宗派別分布881p／門徒寺院の末寺昇格883p／院室兼帯寺院の増加890p

[ページ先頭に戻る](#)

第2節 県内諸神社の動向 893p

I. 有力神社の動向 893p

神社の経済活動893p／氷川神社894p／三峰神社899p／社格取得の努力907p

II. 神社の新立と勧請 911p

領主・有徳者の祭祀911p／流行神の勧請と稲荷・伊勢信仰914p

III. 寺請制度と神職離檀 923p

[ページ先頭に戻る](#)

第3節 教派神道の成立 927p

I. 不二道928p

富士講928p／小谷三志と不二道929p／富士講へ批判と弾圧931p

II. 御岳信仰 932p

III. 本県輩出の神道家 935p

第4節 庶民信仰 937p

I. 礼所と開帳 937p

礼所937p／開帳939p／富籤の興行944p

II. 絵馬・掲額の流行 944p

絵馬・掲額944p／埼玉の寺院と絵馬945p

III. 伊勢まいり946p

[ページ先頭に戻る](#)

第6章 教育と文化

第1節 藩校の設置 951p

I. 川越藩校 952p

藩校設置以前の教学952p／藩士の勉学953p／教学振興954p／藩校講学所の創設957p
／
諸稽古と稽古場の設置962p／松平周防守の藩学963p

II. 忍藩校 966p

歴代忍藩主の好学966p／松平忠和・忠翼の教学966p／藩学創設968p／忍転封と藩学
再開969p／
培根堂・洋学館・国学館の開設976p

III. 岩槻藩校 978p

藩主大岡氏と教学998p／家塾遷喬館の創設980p／遷喬館の藩校への移行982p／
藩校勤学所の教育984p

IV. 岡部藩校 989p

岡部藩陣屋989p／藩校設立と推移990p／岡部陣の藩士教育991p／学聚館・偃武館と
家塾992p／
学聚館の教育993p

V. 郷学 993p

遷善館994p／せん穀堂998p

[ページ先頭に戻る](#)

第2節 寺子屋と私塾 1003p

I. 寺子屋 1003p

時代的背景と分布1003p／寺子屋の経営と維持1007p／師匠と寺子1011p／教育内容1015p／
教育方法1020p／就学者1025p

II. 私塾 1031p

郷学的特色ある私塾1031p／漢学塾1034p／国学塾1039p／算学塾1044p／武道塾1050p

[ページ先頭に戻る](#)

第3節 文人の往来と地域の文化活動 1057p

I. 江戸の学者文人の遊歴 1057p

建部凉袋1057p／鈴木荘丹1057p／常世田長翠1060p／海保青陵1061p／橘守部1063p／平田篤胤1064p／寺門静軒1066p／そのほかの遊歴文人1068p

II. 転封による学者文人の移住 1070p

沼田順義1070p／尾高高雅1071p／保岡嶺南1072p／児玉南柯1073p／黒沢翁満1074p／芳川波山1075p

III. 埼玉の地から出ていった学者文人 1077p

江戸への遊学1078p／庶民の学問1079／塙保己一1080p／そのほかの江戸遊学者一覧1081p

[ページ先頭に戻る](#)

第4節 諸学・諸芸の興隆 1084p

I. 書籍の普及とその収集・利用 1084p

奥貫家の蔵書1085p／野中家の蔵書1087p／蔵書の貸出し1090p

II. 民間の文芸 1094p

庶民文芸の入口1095p／俳諧人口の増大1097p／俳諧が培養したもの1100p／文芸批判1103p

III. 実学の発展 1105p

心学1105p／地誌の編さん1107p／考古学の胎動1113p／算学の発展1113p／算額1114p／農書1116p

IV. 埼玉の医学 1118p

芳川波山1118p／河津省庵1119p／本庄普一1121p／小室元長1121p／伊古田純道1123p／
岡田静安1123p／権田直助1124p／根岸友山1125p／清水直1126p

[ページ先頭に戻る](#)

第5節 近世後期の美術 1128p

渡辺華山と三ヶ尻竜泉寺1128p／郷土画人の活躍1131p／川越刀工の隆盛1135p／社寺建築の繁栄1136p

[あしがき](#) 1141p
